

令和5年度大竹市教育委員会障害者活躍推進計画に基づく取組状況

【目標】	【目標値など】	【実績】
1 採用に関する目標	・なし（独自で職員を採用する予定がないため）	
2 定着に関する目標	・なし（独自で職員を採用する予定がないため）	
3 その他	・障害者の就労に関する組織的な体制を整備するため、障害者に関する職員の理解を促進することを目標とする。	・障害者に関する職員の理解を図るとともに、障害者の就労に関する組織的な体制の整備を進めた。
【取組内容】		
1 障害者の活躍を推進する体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用推進者として総務学事課長を選任している。（令和2年度） ・障害者雇用推進者は、障害者に関する職員の理解を促進し、障害者が活躍できる体制の整備につなげるよう研修等への参加を職員へ働きかけた。 	
2 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の状況に応じ、障害者が負担なく遂行できる職務の選定及び創出について、大竹市（市長部局）の人事担当部署と連携し、業務の適切なマッチングについて検討した。 	
3 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者である職員に対する定期的な面談等により、必要な配慮等の有無を把握し、大竹市（市長部局）の人事担当部署や庁舎管理部署等と連携し、必要な範囲で措置を講じた。 	